9月1日は「防災の日」

問 生活安全課危機管理担当
消防本部予防課防災担当

地震の発生や台風の上陸は大自然の脅威。災害はいつ起こるかわかりません。被害を最小限に抑えるために重要なことは事前の準備。9月1日（木）は「防災の日」です。いざという時のために、みなさんも身の回りと心の準備をしておきましょう。

地震対策 ―〝いざ〟に備えて

市内は東海地震が発生した場合、震度6弱以上が予想されています。このため著しい地震災害が生ずる地域として、国から地震防災対策強化地域（8都県、249市町村）に指定されており、日ごろから食料の備蓄や飲料水の確保、防災資機材の整備、自主防災組織の強化などを行っています。

みなさんの家庭でも、3日分程度の食料や水、非常持ち出し品の準備と、家具などの転倒防止措置や配置を工夫するなどの備えをしておきましょう。

落ちついて行動

地震が発生したとき、家の中であればあわてて外に飛び出さず、まず丈夫な机の下などにもぐり、身の安全を確保しましょう。揺れがおさまったら火の始末をし、ドアを開けて出口の確保をします。避難する際には電気の消し忘れによる火災を防ぐために、ブレーカーを切ってください。

また、外出先の場合、狭い路地や塀のそばには近寄らないように。電車や店舗内では係員の指示に従いましょう。

正確な情報を入手して、落ち着いて行動することが重要です。

耐震相談を実施

市では、専門相談員による「木造住宅耐震相談」を実施します。ぜひご利用ください。

▽日時　9月25日（日）午前10時～午後3時　▽会場　下今泉コミセン　▽定員　15人　▽対象建築物　昭和56年5月31日以前の建築確認で建築された木造住宅▽費用　無料　▽その他

相談者へ事前に、会場の案内図、聞き取り調書、パンフレット「地震にそなえてマイホームの点検」を送付します。相談当日は、建築確認通知書を持参してください。建築確認通知書がない場合、市から送付されたパンフレットを参照して、平面図を作成し、持参してください。

申 問　9月14日（水）までに電話またはメールで都市計画課開発指導担当へ。

風水害対策 ―台風シーズン到来

日本列島には毎年多数の台風が接近・上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害が発生しています。去年は台風が10回上陸し、観測史上最多となりました。

中でも台風22号が上陸した際（10月9日）には、市内にもつめ跡を残しました。被害は床上浸水が1棟、がけ崩れ4カ所、道路冠水による通行止め12カ所となり、がけ崩れによる避難指示が1世帯3人、自主避難が2世帯3人でした。

市では、災害発生の恐れがある場合には、災害警戒本部を設置し「新アボイドマップ（自然災害回避地図＝生活安全課で閲覧できます）」で示されている浸水やがけ崩れの恐れのある地域に対しては、早めの避難勧告や避難指示をしています。

このほか、風水害を未然に防ぐ、また、最小限におさえるため、市内全消防団員を対象とした水防訓練を実施しています。消防職員が指導するこの訓練は、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れ等に対処するもので、土のう積みやシート張り、倒木伐採などを行っています。

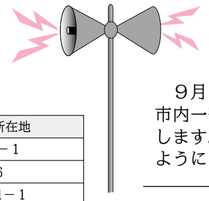
情報収集で余裕を

風水害は地震などの予測の難しい災害と違い、事前に天気予報で情報を収集することができます。家の屋根や窓にひび割れ・がたつきがないか、ベランダに飛ばされやすいものがないかなどを確認し、被害に遭わないよう余裕をもって早めの安全対策をすることが大切です。

また旅行なども、行き先の天気予報を確認し、少しでも危険があるようならば、計画の変更や中止の決断をすることも必要です。

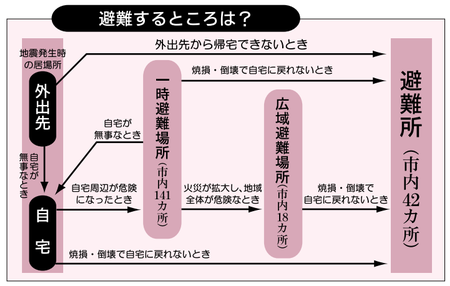
〝前ぶれ〟に注意

災害は家にいるときだけではなく、外出先で起こることも考えられます。土砂災害から身を守るために、雨の状況や前兆現象に気を配り、異常を感じたら早めの避難を心がけましょう。



9／1に
サイレン吹鳴

9月1日(木)午前9時、市内一斉にサイレンを吹鳴します。火災と間違えないようにお願いします。



避難所予定箇所一覧（市内42カ所）

	名　称	所在地
1	東柏ケ谷小学校	東柏ケ谷6－9－7
2	柏ケ谷小学校	柏ケ谷1090
3	柏ケ谷中学校	柏ケ谷884
4	柏ケ谷コミセン	東柏ケ谷2－14－12
5	上星小学校	上今泉1－23－1
6	上今泉コミセン	上今泉1－5－32
7	北部公園体育館	上今泉6－14－1
8	今泉小学校	上今泉2028
9	今泉中学校	上今泉1840
10	下今泉コミセン	下今泉1－17－55
11	文化会館	上郷476－2
12	中央公民館	上郷476－2
13	総合福祉会館	上郷474－1
14	杉本小学校	国分北4－10－1
15	海老名小学校	国分南3－12－3
16	海老名中学校	国分南3－11－1
17	国分コミセン	国分南4－14－1
18	勝瀬文化センター	勝瀬37
19	大谷小学校	国分寺台2－13－1
20	大谷中学校	大谷3535
21	国分寺台文化センター	国分寺台2－10－23
22	大谷コミセン	大谷3311－1
23	有鹿小学校	河原口816
24	中新田小学校	中新田701－1
25	海西中学校	さつき町58
26	中新田コミセン	中新田795
27	海老名高校	中新田589
28	青少年会館	さつき町51
29	わかば会館	中新田383－1
30	保健相談センター	中新田377
31	杉久保小学校	杉久保1781
32	杉久保コミセン	杉久保1066
33	農業アカデミー	杉久保2006
34	有馬小学校	中河内1784
35	有馬中学校	本郷4601
36	本郷コミセン	本郷4626－1
37	社家小学校	社家678
38	社家コミセン	社家962
39	中央農業高校	中新田1163
40	門沢橋小学校	門沢橋591
41	門沢橋コミセン	門沢橋508－1
42	有馬高校	社家240

※13、29は福祉避難所

正しい情報を

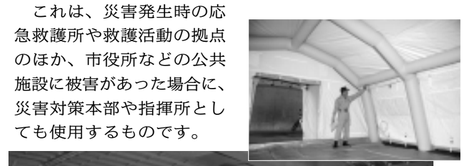
うわさやデマに惑わされず、ラジオなどの正しい情報で、落ち着いて行動しましょう。

エアーテントを導入

市消防本部では今年度、防災関連の各種事業を展開していますが、このたびエアーテント（空気膨張式テント）を導入しました。

これは、災害発生時の応急救護所や救護活動の拠点のほか、市役所などの公共施設に被害があった場合に、災害対策本部や指揮所としても使用するものです。

テントは丈夫なゴムで作られており、軽量で耐久性に優れており、空気を入れ始めてから約5分で完成します。



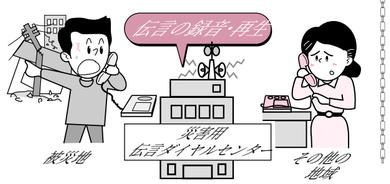
◀テント設営の訓練をする消防隊員

電話が通じないときは…　災害時の連絡方法

NTT災害用伝言ダイヤル「171」
「忘れてイナイ」とおぼえましょう

メッセージを録音　171＋1＋電話番号　※市外局番から

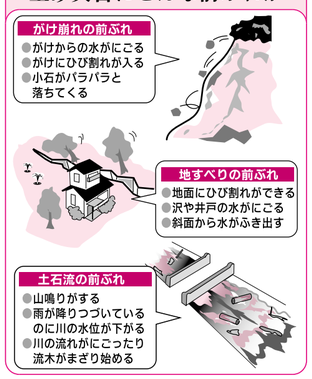
メッセージを再生　171＋2＋電話番号　※市外局番から



はり紙も効果的

雨でも消えないように
油性マジックを用意

土砂災害にこんな前ぶれが



避難をするときは電気も始末

プラグを抜く

まず使用中の電気器具のスイッチを切ること。特に熱を出す器具は、プラグをコンセントから抜きましょう。

ブレーカーを切る

避難するときは、電気の消し忘れによる事故を防ぐため、分電盤のアンペアブレーカーを切りましょう。

さわらない

切れてたれ下がった電線には絶対に触らないこと。また、切れた電線が触れている木や看板なども危険です。

持ち出し品リスト

- □ 携帯ラジオ（予備の電池も）
- □ 懐中電灯（予備の電池も）
- □ ろうそく・ライター
- □ ヘルメット（防災ずきん）
- □ 非常食・水（カンパン・缶詰など。乳幼児がいるときは粉ミルクなども）
- □ 生活用品（ナイフ、缶切り、ビニール袋、生理用品や紙おむつなど）
- □ トイレットペーパー（災害時は入手困難）
- □ 筆記用具（油性マジック、メモ帳など）
- □ 下着・衣類・タオル
- □ 医薬品（ばんそうこう、解熱剤、包帯、消毒液、かぜ薬、胃腸薬など。持病のある人は常備薬も）
- □ 貴重品（免許証、通帳、印鑑、健康保険証など）
- □ 現金（10円玉や1000円札で用意）

市からのお知らせ

◆アスベスト相談窓口を開設

市では、社会問題となっている、アスベスト（石綿）による健康被害等に対応するため、相談窓口を設置しました（左表）。

アスベスト問題に関する情報は市ホームページでも掲載しています。

問 環境保全課環境政策担当。

【アスベスト問い合わせ窓口】

全般的なこと	
全般について	環境保全課
廃棄物について	資源対策課
建築物に関すること	
公共施設（教育施設を除く）について	管財課
教育施設について	教育総務課
その他の建築物について	都市計画課
健康に関すること	
健康問題について	健康づくり課
労災について	商工課
その他	
建材の分析調査について	（社）日本作業環境測定協会（☎03・5653・9897）
※調査は有料	神奈川県環境計量協議会（☎0467・87・2112）

◆9月10日は下水道の日

下水道は、住みよいまちづくりと、河川・海などの公共用水域の水質汚濁を防ぐために欠かせない公共施設です。

（社）日本下水道協会では、みなさんの下水道に対する理解を深めてもらうために「下水道いろいろコンクール」を実施します（左表参照）。奮ってご応募ください。

▽締め切り　10月28日（金）必着

▽応募先　下水道課へ直接持参（市でとりまとめて協会へ提出）

▽発表　平成18年3月上旬。入賞者へのみ通知。

問 同課計画担当。

◎下水道いろいろコンクール応募要領

部　門	対　象	応募規定	応募方法
絵　画 ポスター	小・中学生	B4～A2判以内。ポスターには「9月10日下水道の日」の文字を入れる。	作品の裏面に学校名・学年・氏名を明記。一括応募の場合は連絡先を明記。
作　文	小・中学生	400字詰原稿用紙（縦書き）で、小学校低学年は3枚以内、小学校高学年は4枚以内、中学生は5枚以内。原稿は自筆によるものに限る。	作品にはタイトルの他に学校名・学年・氏名を明記。一括応募の場合は連絡先を明記。
書　道	小・中学生	半紙（縦32.7㌢・横24.3㌢）を縦長で使用。【課題】小学校低学年「下水どう」、小学校高学年「下水道の役割」、中学生「下水道と環境」。※楷書、行書に限る。	作品中の左端に学年・氏名を墨書き。台紙および見返しはつけない。別紙に学校名・学年・氏名・連絡先（住所・電話番号）を明記し作品に添付。一括応募の場合は連絡先も明記。
標　語	制限なし	官製はがきまたは、はがき大の用紙1枚に作品1点。応募点数に制限なし。連名での応募は不可。	住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記。
新　聞	小・中学生（グループでの応募も可）	B4判またはA3判～模造紙大。表現方法は自由。下水道の特集または紙面の半分以上に下水道をテーマに取材、編集して紙面構成されたもの。	作品の裏面に学校名・学年・氏名（グループの場合は、グループ名）を明記。

※応募作品は返却しません。入賞作品の版権・使用権・著作権は（社）日本下水道協会に帰属します。

◆下水道ふれあいまつり開催

みなさんに下水道への関心を深めてもらうため、下水道終末処理場施設の一部を開放して開催します。

▽日時　9月10日（土）午前10時～午後4時（小雨決行）

▽場所　相模川流域下水道四之宮管理センター（平塚市四之宮4―19―1）

▽内容　施設見学会・模擬店・アトラクションなど。

問 （財）神奈川県下水道公社四之宮管理センター（☎0463・55・7211）。